

# 全国ろう重複障害者施設連絡協議 会

## 2019年度（通算23回） 総 会

◇期 日 2019年6月29日（土）～6月30日（日）

◇会 場 ウェスタ川越 活動室

◇交流会会場：鶏の吉助 川越

◇一日目（6月29日）

13:30～

受 付

14:00

開 会

14:15～15:15

行政説明（質疑応答含む）

テーマ：「障害者保健福祉施策の動向（予

定）」

講 師：厚生労働省社会・援護局障害保健

福祉部

企画課自立支援振興室 秋山専

門官

15:15～

休 憩

15:30～17:00

講 演：「タスカルカード」による

タスク共有システムの構築（仮

題）

講 師：社会福祉法人ユーアイ村 理事長

藤澤利枝氏

株式会社ユーアイデザイン 社長

平井夏樹氏

18:00～20:00 交流会（会場：鶏の吉助 川越店）

◇二日目（6月30日） 各自で「ウェスタ川越」に移動  
9:30～10:45 情報交換  
10:45～ 2019年度定期総会  
第1号議案 2018年度活動報告  
第2号議案 2018年度収支決算、監査報告  
第3号議案 2019年度活動計画（案）  
第4号議案 2019年度収支予算（案）  
第5号議案 役員改選  
11:30 閉会

告

### （総括と方針）

2018年度は、会員施設と連携しながら6月に総会開催、10月に施設長会議、12月、2019年1月に各種研修の開催、また、7月に全日本ろうあ連盟をはじめ関係団体と合同で厚生労働省と情報交換及び懇談会を行ないました。2017年度に引き続き、50を超える会員施設の基礎データ調査を行ないました。

会員施設の基礎データの結果をみますと、回答のあった施設（回答率85%）の全利用者1,598名のうち聴覚・ろう重複障害者1,286名（うち、ろう重複障害者598名）は、80%超えていることがわかります。長い間、福祉の谷間におかれていた彼らは、全国の中で聴覚・ろう重複障害を対象とした施設数が徐々に増え、コミュニケーション環境を整備することで、一人ひとりのニーズに合った支援が受けられるようになってきていると考えられます。しかし、利用者状況のデータから障害の重度化（障害支援区分4以上が1,068名のうち836名・78%）、高齢化（65歳以上43.9%）が読み取れます。それらは福祉サービスを利用するまでの困難さ、支援の難しさなど様々な課題があることが想像できます。

もう一つ、特筆すべき取り組みとして厚生労働省における平成30年度障害者総合福祉推進事業の『聴覚障害と他の障害を併せ持つためにコミュニケーションに困難を抱える障害児・者に対する支援の質の向上のための検討』について群馬大学教育学部教授の金澤貴之先生を中心とした研究活動に当協議会としても携わりました。ろう重複障害児・者の「谷間の問題」として、支援の質の向上のための調査研究を行うのに限られた時間、限られたスタッフの中で、子どもから大人まで、また相談支援専門員も高齢障害者施設も教育委員会なども含めた、横断的な全国調査を行ったことは初めてのことで大変貴重な成果報告書ができたことと記します。

また、調査研究・研修部では、ろう重複障害者支援ガイドブックの基本構成を検討しまし

たが、助成金活用の申請まで検討することはできませんでした。引き続き検討してまいります。

各種研修会において聴覚・ろう重複障害者専門施設の職員同士で研修をおこない、学習交流を深めることができました。引き続き、顔がみえる関係作りを大切に、会員施設数を増やしていきます。

2019年度は、総会や各種研修、厚生労働省との懇談を実施するとともに、以下の通り行ないます。

- ① 次期障害福祉サービス報酬改定に向け、基礎データ調査や成果報告書を踏まえて独自の追加調査や分析などを行い、要望活動につなげます。
- ② ろう重複障害者支援ガイドブック発行の具体化に向け助成金の活用も含め検討していきます。

最後に厚生労働省調査事業の検討委員会に出席し成果報告書のコラムにも記載しましたが、『支援の質を向上していくためには、同じ「聴覚・ろう重複」集団の形成、一人ひとりの個別だけでなく、集団の支援が非常に大切である』と強く感じています。今後もあらゆる機会を通じて、行政などに理解と支援の必要性を啓発していきます。

#### 第1号議案 2018年度活動報告について

2018年度活動報告を以下のとおり提案し、承認を求めます。

##### 1. 会議・研修等

###### (1) 2018年度（第22回目）総会の開催

- ◇期 日：2018年6月24日（土）～25日（日）
- ◇主 管：ふれあいの里どんぐり
- ◇会 場：埼玉会館（埼玉県）
- ◇内 容：2017年度活動報告および収支決算、監査報告  
2018年度活動計画および収支予算

###### (2) 第21回施設長会議

- ◇期 日：2018年10月12日（金）～13日（土）
- ◇会 場：宮城県仙台市（東日本ブロック）
  - ①18名：（18施設）
  - ②講演：「ろう重複者に対する支援の質の向上に向けた課題」  
～厚生労働省調査事業で目指すこと～  
講師：金澤貴之氏 群馬大学教授
  - ③講演：「震災から学ぶ」及び「仙台ワークキャンパスにおける事業振興」  
講師：市川義直氏 社会福祉法人共生福祉会 仙台ワークキャンパス  
常務理事・園長

前全国社会就労センター副会長・宮城県社会就労センター協議  
会会長



(3) 役員会

ア 第1回役員会

◇期 日：2018年6月23日

(土)

◇会 場：埼玉会館（埼玉県）

◇内 容：1. 総会について  
2. 厚生労働省の要

望について

3. 調査研究の進捗

について

4. その他（施設長会議等）

イ 第2回役員会

◇期 日：2018年10月12日（金）

◇会 場：宮城県聴覚障害情報センター（宮城県）

◇内 容：1. 施設長会議の確認について  
2. 基礎データについて  
3. 厚生労働省への要望について  
4. その他（次年度の総会）

ウ 第3回役員会

◇期 日：2018年2月28日（木）

◇会 場：全国社会福祉協議会5階サロン（東京都）

◇内 容：1. 2019年度役員体制について  
2. 基礎データについて  
3. 厚生労働省への要望について  
4. その他（2019年度総会、講演等）

(4) 事務局

ア 協議会のHP管理 <http://tukusi.org/zenrou.html>

イ 会員施設へ連絡や情報発信

ウ 日本聴力障害新聞年賀広告掲載

○日本聴力障害新聞掲載

2017年6月号 ふれあいの里・どんぐり（埼玉県）

2017年10月号 いっぽの家（奈良県）

2018年2月号 いこいの村・栗の木寮（京都府）

2018年6月号	わかふじ寮（北海道）
2018年8月号	セルプ南風（山口県）
2018年12月号	たましろの郷（東京都）
2019年4月号	ろうあ工房つつじ（福岡県）
2019年6月号	にいーまる（新潟県）
2019年10月号	調整中
2020年1月号	調整中
2020年4月号	調整中

## (2) 関係機関・団体との連携

ア 社会福祉法人広島聴覚障害者福祉会アイラブ作業所障害者相談支援事業所あいらぶ開所式

- ◇期 日：2018年4月22日（日）
- ◇会 場：アイラブ作業所（広島県）
- ◇出席者：会長 渡邊健二

イ 全国盲重複障害者福祉施設研究協議会施設長セミナー

- ◇期 日：2018年6月7日（木）
- ◇会 場：パレスホテル立川（東京都）
- ◇出席者：副会長 河合めぐみ

ウ 全国聴覚障害者情報提供施設協議会第14回（通算26回）施設大会

- ◇期 日：2018年6月14日（木）
- ◇会 場：コラッセふくしま（福島県）
- ◇出席者：副会長 河合めぐみ

エ 第66回全国ろうあ者大会・開会式典

- ◇期 日：2018年6月3日（日）
- ◇会 場：大阪城ホール（大阪府）
- ◇出席者：副会長 木村公之

オ 「第22回全国聴覚障害者福祉研究交流集会」協賛

- ◇期 日：2018年10月20日～21日
- ◇会 場：東京学芸大学小金井キャンパス（東京都）

カ 社会福祉法人京都聴覚言語障害者福祉協会法人創立40周年式典

- ◇期 日：2018年11月11日（日）
- ◇会 場：京都テルサ（京都府）
- ◇出席者：会長 渡邊健二

キ 「農福連携マルシェ2019 ～京都山城 お茶の祭典～」後援

- ◇主 催：京都府（きょうと農福連携センター）、さんさん山城

- ◇期 日：2019年3月30日（土）
- ◇会 場：田辺中央体育館（京都府）
- ク 社会福祉法人全国手話研修センター評議員会
  - ◇期 日：2019年2月23日（土）
  - ◇会 場：全国手話研修センター（京都府）
  - ◇出席者：副会長 木村公之
  - 任 期：2018年2月19日～
- ケ 全日本ろうあ連盟「福祉基本政策検討プロジェクトチーム」
  - ◇期 日：2018年6月25日（月）、2019年2月23日（土）
  - ◇会 場：京都市聴覚言語障害者センター、全国手話研修センター（京都府）
  - ◇出席者：副会長 木村公之
- コ 厚生労働省との5団体統一要望懇談会
  - ◇期 日：2018年7月26日（木）
  - ◇会 場：厚生労働省
  - ◇出席者：副会長 河合めぐみ
- サ 平成30年度障害者総合福祉推進事業  
『聴覚障害と他の障害を併せ持つためにコミュニケーションに困難を抱える障害児・者に対する  
支援の質の向上のための検討』
  - ◇期 日：2018年7月23日（月）、10月1日（月）、11月26日（月）、2019年2月18日（月）
  - ◇会 場：群馬大学、高崎市会議室等
  - ◇出席者：会長 渡邊健二、顧問 山口慎一

## 2 専門部活動報告

### (1) 調査研究・研修部

- ア 「聴覚・ろう重複障害者支援」にかかる留意点等のガイドブックの作成  
基本構成について検討
- イ 2018年度基礎データ調査の実施  
昨年度に続き、今年度も実施
- ウ 第22回主任会議
  - ◇期 日：2018年12月1日（土）～2日（日）
  - ◇会 場：クリエート浜松（中部協働センター）
  - ◇主 管：みどりの樹

①講演：『コミュニカントとしての支援～「語りかけ一応答」の場をつくるために～』

講師：増田樹郎氏 愛知教育大学名誉教授・静岡福祉大学特任教授

②台風 21 号・北海道地震を受けて

各所の被災状況・各所の防災対策について

エ 第 19 回全国福祉施設聴覚障害会研修会

※全国高齢聴覚障害者福祉施設協議会との共催

開催できず

## (2) 小規模対策部

ア 第 15 回小規模施設学習交流会

◇期 日：2019 年 1 月 19 日（土）～20 日（日）

◇会 場：さんさん山城 コミュニティカフェ

◇主 管：さんさん山城

①講演：「地域共生社会づくり～多種多世代の人々の居場所創造」

講師：谷口清人氏 京都府健康福祉部障害者支援課主事

②講演：「野菜ソムリエによる食育講座～野菜、足りていますか！？～」

講師：岸田英三氏 タキイ種苗株式会社総務部

第2号議案 2018年度収支決算について

2018年度収支決算を以下のとおり提案し、承認を求めます。

平成30年度全国ろう重複障害者施設連絡協議会収支決算書(案)				
収入の部				30年4月1日～31年3月31日 単位:円
科目	平成30年度予算額	平成30年度決算額	増減額	備考
(1)会費収入	500,000	579,000	79,000	30年度会員(59施設 未収5施設)
(2)寄付金収入	0	0	0	
(3)事業収入	0	57,318	57,318	29年度事業費 返金
(4)雑収入	10	7	▲3	
受取利息収入	10	7		貯金利息
雑収入	0	0		
(5)前期繰越金	823,767	823,767	0	29年度繰越金
合計	1,323,777	1,460,092	136,315	
支出の部				
科目	平成30年度予算額	平成30年度決算額	増減額	備考
(1)事業費支出	270,000	271,100	▲1,100	
総会	60,000	91,100		
施設長会議	60,000	60,000		
主任指導員会議	60,000	60,000		
小規模学習交流会	60,000	60,000		
聴障職員研修会補助金	30,000	0		
(2)調査研究費	100,000	0	100,000	
(3)会場費	20,000	0	20,000	
(4)旅費交通費	250,000	80,920	169,080	
役員会	100,000	56,100		役員の旅費等
渉外	150,000	24,820		厚労省要望等に伴う旅費
(5)事務通信費	50,000	2,777	47,223	切手、資料印刷代等
(6)雑費	60,000	58,484	1,516	祝い金、電報、振込手数料等
(7)予備費	623,777	1,046,811	▲423,034	
合計	1,373,777	1,460,092	▲86,315	
収入 1,460,092	—	支出 1,460,092	=	0